

様式第4号（第4条・第5条関係）

契 約 結 果 表				
入 札 番 号		第 25 号	種 別	建設工事
工事等の 内 容	工 事 等 名	平成 29 年度 都市計画下水道事業 公共下水道 片岡 1 号汚水幹線工事（第 2 工区）		
	工事等箇所	吉田町 住吉・片岡 地内		
	概 要	（土木一式工事） 開削工（φ200） L=172.80m 組立 1 号マンホール工（内径 900mm） 1 箇所 レジン製小型マンホール工（内径 300mm） 2 箇所 取付管工 2 箇所 舗装工 A=294 m <sup>2</sup>		
	発注担当課	上下水道課		
契約関係	契 約 方 式	抽選型指名競争入札	入 札 日	平成 2 9 年 7 月 6 日
	契約相手方 商号又は名称	株式会社 大石土建		
	契約相手方 住 所	榛原郡吉田町片岡 702 番地の 1		
	契 約 金 額	¥15,886,800-	契 約 日	平成 2 9 年 7 月 1 2 日
	着 手 日	平成 2 9 年 7 月 1 3 日	完 成 期 日	平成 3 0 年 1 月 3 1 日
	随意契約の 相手方を選 定した理由	適用法令：地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 号		
変更契約 関 係	変 更 後 契 約 金 額		変更契約日	年 月 日
	変 更 理 由			
	変 更 後 完 成 期 日	年 月 日		

様式第4号（第4条・第5条関係）

契 約 結 果 表				
入 札 番 号		第 25 号	種 別	建設工事
工事等の 内 容	工 事 等 名	平成 29 年度 都市計画下水道事業 公共下水道 片岡 1 号汚水幹線工事（第 2 工区）		
	工事等箇所	吉田町 住吉・片岡 地内		
	概 要	（土木一式工事） 開削工（φ200） L=172.80m 組立 1 号マンホール工（内径 900mm） 1 箇所 レジン製小型マンホール工（内径 300mm） 2 箇所 取付管工 2 箇所 舗装工 A=294 m <sup>2</sup>		
	発注担当課	上下水道課		
契約関係	契 約 方 式	抽選型指名競争入札	入 札 日	平成 2 9 年 7 月 6 日
	契約相手方 商号又は名称	株式会社 大石土建		
	契約相手方 住 所	榛原郡吉田町片岡 702 番地の 1		
	契 約 金 額	¥15,886,800-	契 約 日	平成 2 9 年 7 月 1 2 日
	着 手 日	平成 2 9 年 7 月 1 3 日	完 成 期 日	平成 3 0 年 1 月 3 1 日
	随意契約の 相手方を選 定した理由	適用法令：地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 号		
変更契約 関 係	変 更 後 契 約 金 額	¥19,584,720-	変 更 契 約 日	平成 2 9 年 1 1 月 2 0 日
	変 更 理 由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埋戻材を発生土から再生盛土材に変更する。</li> <li>・地下水低下工としてウェルポイント工を 109.00m から 172.80m に増工する。</li> <li>・技術管理費の土質調査において不要となる調査項目を減工する。</li> </ul>		
	変 更 後 完 成 期 日	平成 3 0 年 2 月 2 8 日		

様式第4号（第4条・第5条関係）

契 約 結 果 表				
入 札 番 号	第 25 号	種 別	建設工事	
工事等の 内 容	工 事 等 名	平成 29 年度 都市計画下水道事業 公共下水道 片岡 1 号汚水幹線工事（第 2 工区）		
	工事等箇所	吉田町 住吉・片岡 地内		
	概 要	（土木一式工事） 開削工（φ200） L=172.80m 組立 1 号マンホール工（内径 900mm） 1 箇所 レジン製小型マンホール工（内径 300mm） 2 箇所 取付管工 3 箇所 舗装工 A=340 m <sup>2</sup>		
	発注担当課	上下水道課		
契約関係	契 約 方 式	抽選型指名競争入札	入 札 日	平成 2 9 年 7 月 6 日
	契約相手方 商号又は名称	株式会社 大石土建		
	契約相手方 住 所	榛原郡吉田町片岡 702 番地の 1		
	契 約 金 額	¥19,584,720-	契 約 日	平成 2 9 年 7 月 1 2 日
	着 手 日	平成 2 9 年 7 月 1 3 日	完 成 期 日	平成 3 0 年 2 月 2 8 日
	随意契約の 相手方を選 定した理由	適用法令：地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 号		
変更契約 関 係	変 更 後 契 約 金 額	¥20,504,880-	変 更 契 約 日	平成 3 0 年 2 月 1 5 日
	変 更 理 由	・地下水位が高く前設計までの日数では地下水を下げることができず工事を進捗できないため、ウェルポイント運転管理日数を増工する。 ・取付管工について、公共汚水柵設置位置届出書の位置変更等により、設置箇所を増工する。 ・舗装復旧面積について、関連工事と交差点部の舗装を含め調整し、本工事で施工することで変更する。		
	変 更 後 完 成 期 日	変更なし		